

別府市既成市街地の再生方策検討

概要

別府発祥の地である密集市街地で地域住民の方とひざを突き合わせながら

①老朽住宅、空き家等が目立つことから、安全なまちにする方針検討を行った。

②一方、温泉、路地、歴史的建物などここにしかないまちの魅力があるため、まちの魅力を活かす方針検討を行った。

ポイント まちの環境を大きく変えず魅力を活かした安全安心なまちを目指す

密集市街地の現況調査

人口、世帯数、道路幅員、建物の構造や築年数、公共施設の状況、防災性の評価等

密集市街地の住民意向アンケート調査

居住年数、世帯構成、建物満足度、建替え意向、まちの満足度、まちの必要取組等

「南部地域のまちづくりの基本的な考え方」を整理

防災性の向上



- 魅力の活用
- にぎわいの向上
- コミュニティの維持

まちの環境を大きく変えず魅力を活かした安全安心なまちを目指す

大規模整備ではなく
きめの細かい対策で
改善

まちごとの詳細な問題点、魅力の把握、認識、共有が必要

住民と行政で協働でまちづくり

説明会、勉強会

上記の結果を報告する説明会の開催

町単位で今後の取組について住民と検討を行う勉強会の開催

まちの問題点、魅力の把握、認識、共有し、点検マップとしてとりまとめた
そして、まちづくり方針の方向性を検討した

◆まちの魅力

地元温泉（公民館併設）



地元温泉



植栽豊かな路地空間



井戸端会議のできる井戸



歴史的な建物



歴史的な建物

